

## 子どもの権利侵害の防止、相談・救済に関する取組について

## ●区が実施している事業

取組		事業	所管課
相談・救済	中野区子どもの権利救済機関 ※裏面参照	子どもの権利保障に関する相談窓口を設置し、救済委員、相談・調査専門員を配置	子ども・教育政策課
	児童生徒への相談支援	○教育相談(教育センター) ○こども110番 ○中野区 SNS 相談窓口「STANDBY」(区立中学校に通う生徒対象) ○区費 SC、心の教室相談員 ○SSW ○中野区教育支援室「フリーステップルーム」(区立学校に在籍する不登校の小中学生への支援)	指導室
	子どもや家庭への相談支援	○児童相談所	児童福祉課
		○子ども・若者支援センター総合相談 ○若者相談(15歳～39歳)	子ども・若者相談課
		○すこやか福祉センターにおける相談支援(妊娠期から子ども期までの保健・福祉の総合相談支援)	すこやか福祉センター
児童虐待の防止	保護者への支援 (育児不安や育児負担の軽減等)	○児童相談所	児童福祉課
		○子ども・若者支援センター ○要保護児童対策地域協議会	子ども・若者相談課
		○妊娠・出産・子育てトータルケア事業	すこやか福祉センター
		○養育支援サービス事業(養育支援ヘルパー、配食サービス等)	子ども・若者相談課
		○子育てサービス事業(一時預かりや家事援助等)	子育て支援課
いじめ防止	いじめ防止対策	○いじめ防止等対策事業(中野区いじめ防止等対策推進条例に基づく委員会や協議会の設置等) ○各学校でのいじめ防止等に向けた取組(中野区いじめ防止基本方針に基づく学校いじめ防止基本方針の策定や方針に基づく具体的取組、児童・生徒及び保護者を対象としたアンケートの実施等) ○教職員対象いじめ防止研修の実施 ○いじめ対応ガイドラインの策定 ○区費 SC、心の教室相談員配置 ○人権教育・道徳教育の推進	指導室

## ※中野区子どもの権利救済機関について

## 1 運営体制

職名	人数	概要
中野区子どもの権利救済委員(以下「救済委員」)	3名	子どもの権利侵害に関する相談に対して助言・支援を行うとともに、必要に応じて、権利侵害の状況の調査や関係機関への調整等を行う。また、子どもの代弁者として、関係機関等への要請、勧告、是正などを行う。学識経験者(弁護士や臨床心理士)を配置。任期2年。
中野区子どもの権利相談・調査専門員	4名 (予定)	救済委員を補佐し、相談対応や関係機関との連絡、調整等を行う。社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、公認心理師、保育士、弁護士の有資格者(又はこれらの者と同程度以上の能力を有する者)を配置予定。

## 2 開設場所等

## (1) 開設場所

教育センター分室(野方一丁目35番3号)内

## (2) 開設時期

令和4年9月1日

## (3) 開設日時

月曜日から土曜日までの午前11時から午後7時まで  
(祝日、年末年始を除く。)

## (4) 相談の受付方法

電話(フリーダイヤル)、電子メール、来所、手紙

## (参考) イメージ

